



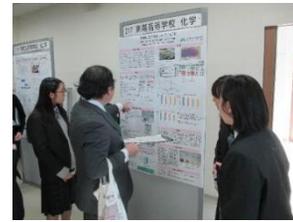
Science News 23

3 Jun. 2020

令和2年6月3日(水)
通算第23号
京都府立南陽高等学校
サイエンスリサーチ科

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!! ようこそサイエンスリサーチ科へ

6月に入ってではありませんが、ご入学おめでとうございます。皆さんとお会いできることを心待ちにしておりました。専門学科であるサイエンスリサーチ科は、普通教科と専門教科をバランスよく、また深く系統的に学習します。その中で、特に特徴的なものが2年間継続的な探究活動であるサイエンスI(2単位)・II(2単位)に取り組むということです。「用意された答え」がない「問い」に対して、正しいと思われる「答え」を仲間とともに、導き出す経験を積んでもらおうと思います。さらに、その成果を発表・発信できる力を育てたいと考えています。これらの力は、今後必ず必要になってきます。1年生のサイエンスIでは、今後の探究活動を進めるにあたっての基礎を学び、自分自身の取り組みたい研究テーマの検討を夏以降始めます。例年実施していた夏季実習プログラムは今般の影響で中止になってしまいましたが、可能な限り対策を取りながら活動を進めていこうと予定しています。是非、今後の活動を楽しみにしておいてください。また、このサイエンスニュースを通して活動を進めるにあたって、必要な情報や予定等を連絡します。必ず、ファイルに綴じて保管しておいてください。



第2回京都サイエンスフェスタ
(昨年の様子@京都工芸繊維大学)



京大サイエンス(昨年の様子)

当面の予定

◎6月15日(月) オリエンテーション(@視聴覚教室)

◎6月22日(月) 「サイエンスリサーチ科に期待すること」(講演) (@視聴覚教室)

けいはんな文化学術協会理事長・本校サイエンスリサーチ科アドバイザー 高橋克忠先生

◎6月22日(月)～情報処理演習

(@コンピュータ室)

「サイエンスII」(2年生) 本格的な探究活動スタート!!

今年度は月曜日の
6・7限目で実施します。

探究活動を楽しんで、そして深い内容に

是非、学会等での発表や外部での活動に積極的に挑戦しよう!!

いよいよ休校も明け、15日(月)より探究活動のスタートを予定しています。活動に際しては、互いに十分な距離を保つこと等を含め、最初のオリエンテーションで確認をさせていただきます。今般の影響で当初考えていた計画を練り直さないといけないグループもあるかもしれません。15日以降、スムーズに活動がスタートできるように必要に応じて各自、内容を検討しておいてください。それぞれのテーマは検討に検討を重ねて何とかたどり着いただけに、是非、各グループとも思いをもってじっくり取り組んで欲しいものです。その成果は11月中旬にポスター形式で、また、その前段階として7月下旬に1年生参加のもと途中経過を発表してもらおうと予定しています。11月以降は研究内容を深めると同時に、来年の2月に予定している口頭発表に向けてまとめてもらいます。今回の活動を通して、学会やシンポジウム等の発表や外部での活動に積極的に参加してもらいたいです。

※3年生の1学期は2年生の活動内容を基本とし、学会等での発表や論文投稿等を推奨します。

| テーマ(人数) | 担当 | 教室 | 新年度になり、テーマ等の内容を考慮し、担当の先生を決めました。最初の時間がスタートする前に、準備物等必要に応じて担当の先生と相談・打ち合わせをしておいてください。 | |
|---|-------------|-----------------|--|--|
| 落下物と地上のへこみ(5) 快適に過ごすためにファンをどのように利用するか(4) 皆が楽しめるボウリングについて(5) 消しやすい黒板消しとは(5) 数字の分類(7) | 北山・山口 田中 | 物理実験室/ 物理講義室 | 輪ゴムの劣化を防ぐ(6) 虫は雨のおいさをわかっているのか(5) | 奥西・市川 化学実験室 |
| ミジソコを用いた水の浄化(4) 雑草抑制剤に含まれる植物ホルモンについて(6) 四つ葉のクローバーの繁殖について(5) 身近な物でできる水の浄化(4) | 秋田・松浦 | 生物実験室/ 生物講義室 | 教育(数学)「数学から見た身近な問題」(6) 後継ぎ問題(農家)(3) 源氏物語の和歌から見える人格とは(4) 訪日外国人客の地震に対する防災意識の調査(6) 貧困地における幼児教育について(5) | 松田和 山室 西堀 重村・津田 123教室 124教室 プレゼン LL教室 |

成果発表の予定

◎7月20日(月) 中間発表会(本校)

◎11月14日(土) 第2回京都サイエンスフェスタ(京都工芸繊維大学)

◎11月16日(月) 人文社会系ポスター発表会(本校)

◎2月初旬 口頭発表会(本校)

◎2月末 論文完成